

日本地球惑星科学連合大会における気象学会主催セッションの提案募集 および気象学会によるセッション共催について

講演企画委員会

会員の皆様もご承知のように日本地球惑星科学連合（以下連合と略す）は2008年12月に一般社団法人として法人化されました。同時に、5つのセクションサイエンスボード（宇宙惑星、大気海洋・環境、地球人間圏、固体地球、地球生命）とユニオンサイエンスボードの設置などの組織改編が行われ、また2010年度から連合大会セッションの枠組みの変更も予定されています。

日本気象学会では、連合大会において「レギュラーセッション」を学会として提案するかどうかについて検討をしてみました。2010年度の連合大会より下記のような方針で、毎年開催を日本気象学会が確約するセッション（これまでのレギュラーセッションに相当）を提案することいたしました。つきましては、その内容について会員の皆様の提案を募集いたします。

なお、上記セッション以外に気象学会を共催団体とするセッション等を予定されている場合も、提案書（セッション名・内容説明・提案母体・予定コンピーナー・広報など気象学会から希望する協力の具体的な内容）を講演企画委員会まで下記締め切りに準じてご提出ください。

気象学会による定例開催セッション提案の方針

- ・セッション名を「最新の気象科学」とし、サブテーマとしてその年のテーマ（大気科学分野の特定の分野）をつける。サブテーマおよびコンピーナーは毎年公募する。
- ・セッションには招待講演を設けて最先端の気象科学の成果を他分野に紹介するとともに、気象学会員と非会員の双方からの一般講演を募集し、日本惑星科学連合における大気科学および関連諸分野の学术交流と研究発表の場とする。
- ・応募が複数あった場合等については、講演企画委員会および常任理事会の議論を経てどのように行うかを決定する。
- ・サブテーマおよびコンピーナーの決定後はその運営

をコンピーナーにゆだねる。学会は必要に応じてその宣伝等の広報活動を行う。

今後のスケジュールの概略

2009年8月末：サブテーマ・コンピーナー公募の締め切り

9月上旬～中旬：講演企画委員会、常任理事会での議論、連合へのセッション提案

10月：連合によるセッションの採択の決定

2010年1月～2月：連合ホームページにて講演募集
4月：プログラムの決定

5月23日（日）～28日（金）連合大会

（会場：幕張メッセ国際会議場）

なお、大会終了後、コンピーナーの方には800字程度の「天気」掲載用の報告の執筆をお願いします。

サブテーマとコンピーナーの募集要項

以下の事項を明記して郵便もしくはE-mailでお申し込み下さい。

- (1) サブテーマ名
 - (2) サブテーマの趣旨説明（400字程度）
 - (3) コンピーナー（1～3名）の氏名・所属および代表者の連絡先（電話・Fax およびE-mail）
- 採択された場合、上記を「天気」10月号に掲載します。要望があれば電話・Fax 番号、E-mail アドレスも掲載します。

申込先

〒305-0052 茨城県つくば市長峰1-1

気象研究所予報研究部 気付

日本気象学会講演企画委員会

E-mail：jgu-met2010@metsoj.jp

申込期限

2009年8月31日（月）必着

（共催セッションについては、できるだけ上記締め切りまでにお知らせください。締め切り後に決まったセッション共催提案に関しても、随時、連絡いただければ可能な範囲で対応いたします。）